

原発都民投票の会
2013年10月～2014年9月活動方針（案）

政府は原発再稼働に向けて方向転換をしました、今年はさらにこの会が多く
の市民や他団体を巻き込み、原発についての正しい情報提供や福島
の現状を伝えるなど、再稼働の見直しを訴える活動が必要です。

各地域で立ち上がった会（受任者がつながって発足）は力をつけ独自に活動
を広げています。会としても情報の共有化をはかるなど出来るところで後方支
援をしていきます。また会員の円滑なつながりをつくるため会員同士の懇親を
図ります。

この一年間に行なわれた3つの重要な選挙について、会は市民が責任を持っ
て投票行動ができるような活動を組み立ててきました。今後も平成27年4月
に行なわれる統一地方選を視野に入れた取り組みをすすめていきます。

理念

「民主主義の発展・原発をやめられない社会をやめる」にそった活動

1、 民主主義の発展

- ・ 議会傍聴→その後の都議会を市民の目でチェック、議会傍聴の呼びかけ
- ・ 議会について学ぶ→学習会の開催、議会改革について投げかけ
- ・ 条例について学ぶ→今後、必要に応じて条例提案のための準備
- ・ 都政報告会の開催→当選した議員の公約実現に向けての活動を見る/
- ・ 各地域への支援→市区町村議員選挙についての活動
- ・ 「原発」都民投票の会をアピール、会員を募る？

2、 原発をやめられない社会を辞める

- ・ 福島の現状について情報収集→被災者、支援団体とつながった活動
- ・ 原発立地地域の住民・自治体への支援→多くの人に現状を知ってもらう活動
映画上映会、対話集会などの開催
- ・ 再稼働についての阻止行動→パレードの実施？
- ・ エネルギーシフトについて学ぶ
- ・ 他の団体との連携